

# 吹田市職員定期健康診断等委託業務 仕様書

## 1 件名

- (1) 定期健康診断
- (2) 特定業務従事職員定期健康診断
- (3) B型肝炎抗原抗体検査
- (4) 特定化学物質等取扱者特別健康診断等
- (5) 有害業務従事職員定期歯科健康診断
- (6) 大腸検診（別紙）
- (7) 採用時健診（別紙）

## 2 委託期間

契約締結日から令和 11 年（2029 年）4 月 30 日まで

## 3 健診業者の条件

健診業者は以下の条件を満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 に該当もしくはそれに準ずる者でないこと。
- (2) 医療法、医師法、労働安全衛生法等健診業者として求められる各種法令および企業の社会的責任として労働基準法等を遵守していること。業務にあたり必要な手続きを行うこと。
- (3) 「市民税」、「固定資産税（償却及び土地家屋）」、「法人税・消費税」および「所得税・消費税」に未納がないこと。
- (4) 契約する会社名が医療機関として保健所に登録されていること。
- (5) 吹田市と契約を締結するとき、保険会社との間に吹田市を被保険者とする履行保証保険契約を締結するか、契約保証金を納めること。
- (6) 他機関と再委託・提携することなく巡回健診での定期健康診断が実施可能であること。ただし、吹田市の許可を得た場合は除く。
- (7) 精度管理体制の整備を行っていること。一般社団法人日本医師会の臨床検査精度管理調査等、第三者機関による精度管理を実施していること。
- (8) 健康診断等の実施に際して、仕様書に記載された実施方法及び以下の特記事項を厳守すること。

<特記事項>

ア 「標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）」にならう形で業務を行うこと。

イ 本業務の専任事務担当者を 1 名、現場専任スタッフを健診期間を通して同一人物で数名以上確保すること。事前に事務担当者・現場選任スタッフ、レントゲンフィルム読影医・心電図判読医を文書にて報告をすること。事前に吹田市担当者の実施方法について詳細に協議し、必要な指示を受けること。複数の検査を臨機応変に実施することができる、健診スタッフを全日配置すること。

ウ 医師及び技師・看護師が実施する必要がある検査は有資格者が実施すること。業務に当たる際には名札を着用のこと。

エ 女性が受診する日に女性医師、女性有資格者を配置すること。やむを得ず男性医師を配置する場合は、女性の診察介助者が診察に同席すること。

オ 検診車、レントゲン車は、運転に慣れた者が安全運行に留意して運転すること。

カ 事務担当者及び健康診断スタッフが著しく不相当と判断される場合には、吹田市は受注者に対してその者の変更を求めることができること。

キ 業務がスムーズに実施できるよう会場設営に配慮すること。事前に当日のスタッフを含め入念に下見を行うこと。事前に会場までの運行ルートの確認を行なうこと。

- ク 健診会場の準備・後片付けは受注者が全て行い、健康診断実施後は担当者の指示に従い、すみやかに原状復帰し、できるだけ早く会場から撤収すること。会場の内装、備品等を破損しないこと。椅子・机以外の必要機材は全て持参すること。レントゲン車の排気ガス・騒音対策を十分にすること。健診に伴う廃棄物の処理については、受注者で持ち帰り、産業廃棄物として処分すること。
- ケ スタッフは受付開始の 30 分前には会場に到着し、開始 10 分前には準備を終了しておくこと。医師は受付開始の 10 分前には到着しておくこと。開始時間前であっても状況に応じて健診を開始することができること。
- コ 受付番号は、1 年間を通した番号とし、同じ年度内で同一番号を付番しないこと。
- カ 業務・結果等で吹田市からの指摘事項があれば必ず従うこと。吹田市から質問事項があれば 1 週間以内に調査を行い、文書による回答を行うこと。同時に担当者が来庁して説明を行うこと。
- シ 健康診断結果は全てコンピューター処理であること。情報処理を専属で行う職員が在籍していること。また、業務に適した機器・体制に更新するとともに、個人情報の保護に努めること。メールによる打ち合わせが可能であること。データ検索・結果の打出し処理が複数体制で可能であること。
- ス 所属名等は組織改正等により変更があれば対応すること。
- セ 採血時など、業務が原因となって事故が発生した場合は内部医師による診察ではなく本人の希望する第三者医療機関による診療で対応すること。また、その費用を全額負担すること。
- ソ 健康診断の結果で緊急を要する場合は、2 日以内に連絡が可能であること。
- タ 全ての検査における判定及び診断については、常勤医師によるものとする。また、最終的な判断については吹田市の産業医の指示に従うこと。
- チ 心電図や胸部 X 線 CD の取り寄せを依頼した場合、連絡日から 3 日以内に持参すること。
- ツ 結果は特に指示がない場合は必ず実施日から 3 週間以内に納品すること。また、過去 2 回分の結果を記載できること。
- テ 委託業務上知り得た内容の一切を業務期間中はもとより、終了後においてもこれを第三者に漏らさないこと。また、提供された資料等を善良な管理者の注意を持って管理及び保管し、業務以外の用途に使用しないこと。契約の有無に関わらず健康診断結果や胸部 X 線 CD またはデータなどは 5 年間保管し、吹田市の求めに応じ提供すること。
- ト 健診会場では常に受診者に対して気を配るとともに、丁寧に対応すること。
- ナ 健診業者として常に関係情報を把握し、市担当者に適切に説明を行うこと。
- ニ 健康診断等の実施に際して、受診者に対する感染症等への予防措置を十分に行うこと。

(9) 吹田市暴力団の排除等に関する条例第 8 条第 2 項に規定する暴力団員及び暴力団密接関係者でないこと。(大阪府暴力団排除条例第 2 条第 2 号及び同条第 4 号に該当するものでないこと。)

#### 4 各健診の実施方法について

##### < 定期健康診断 >

##### (1) 日程・会場

実施場所、実施日については別紙 1、2 のとおり。ただし、この日程は吹田市の都合により変更する場合がある。別紙に指定する以外の場所や日程で健康診断の実施が必要な場合には、別途協議の上会場・日数等を決定するものとする。

##### (2) 対象者

市職員（会計年度任用職員を含む）

全項目受診 3,401 人、胸部レントゲンのみ受診 206 人（令和 7 年度実績）※水道部 125 人

(3) 検診項目

	検診項目	備 考
第 一 次 健 康 診 断	聴打診	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業保健の経験があり、集団検診での診察に熟練した医師を派遣すること。</li> <li>● 受診票の記載内容を反映して問診、視診、聴打診を行い、必要に応じて触診を行うこと。</li> <li>● 待っている人や隣の部屋に声が聞こえないように診察室の配置を工夫すること。</li> <li>● 診察時間は診察予定人数を考慮し、1人1～3分を目安とし、丁寧に診察を行うこと。</li> <li>● 女性受診日には女性医師を配置すること。</li> <li>● やむを得ず男性医師を配置する場合は、女性の診察介助者が同席すること。</li> </ul>
	身長・体重	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 体重計はデジタル式で計量検査合格機器を使用すること。</li> <li>● 体重測定の際は衣服の重量として1kgを差し引くこと。</li> <li>● 測定単位は、身長はcm、体重はkgを用い、小数第1位まで求めること。</li> <li>● プライバシーの配慮を十分にし、測定値を声に出さないこと。</li> <li>● 体重計等の表示部分が周囲に見えないように囲いをつけること。</li> </ul>
	腹囲測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」に基づいて行うこと。</li> </ul>
	血圧測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」、「循環器病予防ハンドブック」に基づいて行うこと。</li> <li>● 看護師が測定を行うこと。受診者が多いと予測される日は看護師2名体制で実施すること。収縮期血圧130または拡張期血圧85を超える場合は、安静にした後に2回目を再測定する。測定結果については2回分の検査結果を記載すること。</li> <li>● 2回測定 of 血圧判定に使用する血圧値は、判定が軽い方を選択し、また同判定の場合は、拡張期血圧が低い方を選択すること。</li> </ul>
	検尿（潜血・蛋白・糖・ウロビリノーゲン）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 採尿については、健診会場での採尿または、スピッツを事前に配付し当日回収する方法も可能とすること。</li> <li>● ウロペーパーは規格どおりの物を使用し、切って使用しないこと。</li> <li>● 検尿コップは検尿専用の物を使用すること。</li> <li>● 尿の採り方等を受診者に適宜指導すること。</li> <li>● 判定は試験紙所定の判定時間を守って行うこと。</li> <li>● 尿の回収については、受付番号と同一とするなどして、採取した尿が他者のものと混同しないように確実に取り扱うこと。</li> <li>● 尿の回収場所については、プライバシーが守られ、かつ、尿に不純物等が混入しないような安全な場所に設置をすること。</li> <li>● 検査後の尿の廃棄については、容器を用意する等して検査技師が行うこと。</li> </ul>
	視力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 視力検査、視力計に熟練している看護師、臨床検査技師が検査を行うこと。受診者が多いと予測される日は2名体制で実施すること。</li> <li>● 5m視力を左右片目ずつ測定すること。裸眼視力が矯正視力がわかるように結果を記載すること。</li> <li>● 測定単位は小数第1位まで求めること。</li> <li>● 測定は0.1までとし、0.1未満の場合は「0.1未満」とすること。</li> </ul>
	聴力（オージオメーター）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オージオメーターは精度管理されている機器を使用すること。</li> <li>● 遮音式ヘッドホン（両耳をふさぐタイプ）を使用すること。</li> <li>● 1000Hz (30db)、4000Hz (40db)を測定すること。</li> <li>● 聴力検査に熟練している臨床検査技師が検査を行うこと。受診者が多いと予測される日は2名体制で実施すること。</li> </ul>

	胸部 X 線直接撮影 2 回読影	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プライバシーの配慮が十分にでき、精度管理された機器であること。</li> <li>● 撮影に関しては、極力女性技師を配置すること。</li> <li>● 検診車の前等に列ができないよう、また男性と女性の入れ替えがスムーズに行われるよう誘導するなど適切な措置を講ずること。</li> <li>● 読影は十分な経験を有する呼吸器内科系または放射線科に属する専門医 2 人以上によって 2 回読影を行うこと。</li> </ul>
	心電図検査（12 誘導）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 12 誘導記録心電計（自動解析付）で磁気媒体にデータ保管が可能な精度管理された機器を使用すること。</li> <li>● 安静時標準心電図を記録すること。データは紙以外に磁気媒体にも保存すること。</li> <li>● 男女の区別を明確にする、検査中は胸の上にバスタオルをのせるなどプライバシーの配慮を十分に行うこと。また、更衣スペースを十分に確保すること。</li> <li>● 女性職員を配置すること。</li> <li>● 受診者が多いと予測される日は心電計 2 台の配置を行うこと。その際は、別々のスペースにする等プライバシーの配慮を十分に行うこと。</li> <li>● 日本循環器学会に加入している十分な経験を有する医師による判読を行うこと。</li> </ul>
	心拍数（仰臥位）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 心電図検査時の心拍数を個人結果、個人票に表記すること。</li> </ul>
	血液検査（総蛋白、A/G 比、GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP、アルブミン、総コレステロール、HDL コレステロール、LDL コレステロール、中性脂肪、non-HDL-コレステロール、クレアチニン、尿酸、血糖、白血球数、赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板、BUN）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 厚生労働省通知（平成 17 年 1 月 4 日）を遵守すること。</li> <li>● 採血針は精度管理されているものを使用すること。採血ホルダーは使い捨てホルダーを使用すること。</li> <li>● 採血業務の経験が十分ある看護師が担当すること。</li> <li>● 採血後、「5 分以上押さえる」「揉まない」「重い物を持たない」ということを受診者に指導すること。止血確認を行うこと。</li> <li>● 採血番号は、受付番号と同一とするなどして、他者のものと混同しないように確実に取り扱うこと。</li> <li>● 採血後のスピッツは検査の内容によって血液が凝固しないよう十分配慮すること。</li> <li>● 止血用の脱脂綿（感染系廃棄物）を廃棄するための容器を持参し、持ち帰ること。</li> <li>● アルコール禁忌者には他の消毒液を使用すること。</li> <li>● 採血時に事故があった場合は、内部医師による診察ではなく、本人の希望する第三者医療機関の診察による対応を行い、費用を全額負担すること。また、速やかに対応処置を講じ、委託者に連絡の上、その後の対応について協議すること。</li> </ul>
	eGFR	小数第 1 位まで個人結果、個人票に表記すること。
一部実施	B 型肝炎抗原抗体検査（定性検査）	検査方法は CLIA 法またはそれ以上の精度のものとする。台帳の記載を含めて結果は受診後 3 週間以内に報告すること。
	眼底検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 血圧判定が E 判定の者、糖尿病判定が E 判定の者のうち、療養調査の基準に該当する者を対象に眼底検査を実施すること。両目撮影をすること。</li> <li>● 十分な経験を有する医師による判読を行うこと。</li> <li>● 当日は医師が立ち会うこと。</li> </ul> <p>対象者の個人結果票に「眼底検査を受けてください。日時は同封の案内文をごらんください。」と記載し、案内文を個人結果票に同封すること。</p>

第二次健康診断	尿沈渣	● 尿潜血・尿蛋白が（+）以上の者に対して、当日の尿を持ち帰り実施すること。生理中で尿潜血（+）以上の者に対しては不要。
	ヘモグロビンA1c	食後時間にかかわらず血糖値 101mg/d l 以上の者に対して、当日の血液で実施すること。また、特定健診対象の、当該年度中 40 歳以上の者に対して実施すること。表記はNGSP 値を記載すること。

ア 胸部X線撮影のレントゲンフィルムの読影は十分な経験を有する呼吸器内科系または放射線科に属する専門医 2 人以上によって行うものとする。心電図の判定も循環器内科系に属する専門医によるものとする。

イ すべての会場で健診に必要な人員体制を有資格者等で組むこと（受付要員・身体計測要員を含む）。また、健診にあたっては、各種検査基準に準じて実施すること。精度を確保できる機器材等を使用し、適宜正しい結果が出る最新の機器材に更新すること。看護師、検査技師に対して確実な技法を習得できるよう研修を行うこと。検査の基準値等は必要があれば吹田市の産業医の指示に従うこと。

ウ 職員番号・事業所コードについては、別紙 3 の指定に従うこと。

エ 受付については女性職員を配置し、周囲の受診者に内容が分からないよう一人ずつ対応するなどプライバシーや個人情報に十分配慮すること。また、受診票の問診項目の確認にあたっては、パーテーションで囲う等、プライバシーを守れる方法で行なうこと。

オ 胸部X線、心電図、診察など男女別にかたまってしまう検査では混雑緩和、調整、誘導する者を配置すること。

カ 肥満度判定には BMI を用いて 3 段階で判定すること。表示は小数第 1 位までとし、少数第 2 位を切捨てとする。また、総合判定に肥満度は反映しない。

#### (4) 受診票

ア 事前に加入健保名・記号・番号・職員番号・氏名・所属名等のデータを提供するので、受診票に所属名、職員番号、氏名を印字し、通知文とともに個別に封入し、所属コード順、職員番号順に、健診実施の 3 週間前に納品すること。誤りなく個別配付できるよう、窓空き封筒等を使用する等の工夫をすること。同時に健診に必要な容器、指定する枚数の白紙の受診票も納品すること。

イ 定期健康診断と同時に受診する項目がわかるよう表記すること。

記載する検査：特定業務従事職員定期健康診断、B 型肝炎検査、特定化学物質等取扱者特別健康診断、有害業務従事職員定期歯科健康診断、大腸がん検診

ウ 食後時間を正確に確認する。例) 食後 13 時間 30 分の場合「13.5 時間」

エ 「標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）」に規定されている内容の問診項目調査を行うこと。

オ 規格については、A4 サイズを基本とし、可能な範囲で吹田市提示のものを参考に作成すること。

#### (5) 個人結果通知

ア 別紙 4 に提示する結果通知書を可能な範囲で参考に結果を作成し、中身が透けて見えない封筒に、所属、氏名のみ見えるように入れること。胸部レントゲン検査・心電図については、要精密検査・要医療の判定者は受診時に持参できるよう CD、心電図記録紙等を同封すること。

イ 総合判定順、所属番号順、職員番号順に並べ、A・B 判定は封を閉じて、C・D・E・F 判定は封を開けて納品すること。控えも同様の順番で納品すること。

ウ 吹田市の用意する文書（A4 版）を指定する内容に合わせて同封又は印字すること。

エ 検査結果の見方を結果通知書の裏面等に掲載すること。

- オ 事前に過去2回分のデータを提供するので、結果通知書に印字すること（同一番号がある者に限る）
- カ 検査項目の横に基準値を入れること。また、検査値の値ごとの判定を表示すること。別紙6-5の基準に該当する検査結果の場合は該当する結果に\*等を付けること。
- キ コメント欄に指定する文言を入れること。
- ク 新しい書式を使用する時は、事前に吹田市担当者に書式を提示し、指示を受けたうえで実施の1か月前までに修正を終わらせておくこと。
- ケ 個人宛通知は検査後必ず3週間以内に納品すること。
- コ 健診結果・X線結果CD・心電図・眼底検査写真を受診者が希望する場合は、吹田市担当者からの連絡後、3日以内に納品すること。結果がまだ出ていない場合は、分かり次第市担当者に電話連絡をすること。要精密結果となり紹介状発行の希望がある場合、可能な範囲で作成すること。
- サ 眼底検査結果については、個人ごとに結果を封入し、全員の結果に判定に使用した分類の説明を記載し、所見がある人については所見の説明を表示すること。

(6) 市宛結果報告

- ア 常勤職員、再任用職員については、所定の健康診断個人票へ結果を記載すること。会計年度任用職員については、データで5年間結果を保存。同様の内容であれば別の書式(A4版等)でも可。
- イ 事業所ごとに職員番号順に並べた個人結果一覧表を納品すること。A4版一枚につき4名分以上、判定結果、検査データなど全て記載すること。
- ウ 療養調査対象者の一覧表を納品すること。
- エ 胸部X線の要精密検査者のCD、対象者の職員番号・氏名・所属・受診日・受診番号・所見を記載した一覧表（その他のデータは受託者側で5年間保存すること）を納品すること。
- オ 全員分の心電図を5年間保存すること。また、磁気媒体の結果については5年間保存し、市から請求があれば紙ベースで提出すること。
- カ 眼底検査結果については、全員分の判定・所見一覧表（事業所・職員番号順）を納品し、全員分の写真については5年間保存すること。また、全員分の結果データをCDで納品すること。
- キ 結果のデータについては、各実施月ごとに、翌月の月末までに別紙5で指定する仕様でCSV形式で提出すること。また、別に添付するデータ形式で取り込み、提出が可能であること。疾病・胸部X線所見・心電図所見・家族歴については、別紙6・7・8・9のコードを使用すること。独自のコード使用の場合はコード表をデータで提供すること。また、問診結果を含めたすべてのデータについてCDで提出すること。
- ク 視覚障害者の受診結果データについては、個人結果票とともに別紙5で指定する仕様で対象者分納入すること。

(7) 事後指導

文書指導	全員に吹田市が作成するプリントを結果に折り込む。療養調査対象（別紙6-5）に対しては、委託者の指示に従い文書を同封する。
健康教室	健診終了後、医師や保健師等による健康教室を1回開催するので講師派遣をすること。または、健康教室の内容をDVD形式で納品し、吹田市のイントラネット環境に掲載し、30分程度の動画視聴で個別に受講できる形式の健康教室を1か月以上の一定の期間実施すること。開催にかかる費用は健診単価に含むものとする。
特定保健指導	各健康保険者が抽出した特定保健指導対象者について、吹田市役所の複数の庁舎で保健指導を実施する場合には、実施について対応をする。

(8) XML形式でのデータ提出について

大阪府市町村職員共済組合被保険者で当該年度中（令和9年3月31日現在）40歳以上の職員と、公立学校共済組合被保険者については、「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」で指

定する形式（XML 形式）で市の指定に合わせて編集し、CDで提出すること。  
 別途指示をした場合、それに従う形で提出を行うこと。なお、支払いについては、各保険者が取り込んだデータ数での支払いとする。

< 特定業務従事職員定期健康診断 >

- (1) 日程・会場 別紙 2、別紙 2-2 のとおり
- (2) 対象者 労働安全衛生規則第 13 条第 1 項第 2 号に掲げる業務に常時従事する労働者
  - (ア) 深夜業を含む業務
  - (イ) 有害物を取り扱う、または有害物のガス等を発散する場所における業務  
299 人（令和 7 年度実績）※水道部 22 人

(3) 健診項目

既往歴および現病歴の調査、自覚症状および他覚症状の有無の検査（問診票と診察）、腹囲、体重、視力検査、血圧測定、尿検査（潜血・蛋白・糖・ウロビリノーゲン）

- (4) 受診票 対象者ごとにどの区分の健診か記載をすること。
- (5) 結果通知 定期健康診断に同じ。3 週間以内に納品すること。
- (6) 秋の健診の取り扱いについて
  - ア 特定業務従事職員定期健康診断対象者で春の定期健康診断を受診していない人の扱い  
特定業務従事職員定期健康診断の項目で実施する。
  - イ 特定業務従事職員定期健康診断の尿検査で潜血・蛋白が（+）以上の場合  
特定業務従事職員定期健康診断として受診している場合は尿沈査を実施しない。
  - ウ 特定業務従事職員定期健康診断対象者の眼底検査について  
対象としない。

< B 型肝炎抗原抗体検査 >

- (1) 日程・会場 定期健康診断会場で実施。
- (2) 対象者 消防職員で、血液を取扱う業務をする者のうち、新規採用職員
- (3) 検査項目 B 型肝炎抗原抗体検査（定性） 8 人（令和 7 年度実績）
- (4) 受診票 対象者の定期健康診断受診票に検査内容を記載すること。
- (5) 結果処理 指定する形式での本人宛通知文・吹田市宛結果一覧・台帳記載を行い、HBs 抗原抗体検査（定性）とともに受診日から 3 週間以内に結果を納品すること。通知文には検査実施日を入れること。

< 特定化学物質等取扱者特別健康診断等 >

- (1) 日程・会場 別紙 2、別紙 2-2 のとおり
- (2) 対象者 各職場で、特定化学物質、有機溶剤等を使用している者（一部、過去に使用履歴がある者） 15 人（令和 7 年度実績）※水道部 22 人
- (3) 検診項目

項目	対象物質
問診	全物質 (産業医の資格を有し、産業医経験のある医師が行う)
胸部 X 線直接撮影	5.アスベスト

作業条件の簡易な検査	1. オルトトリジン・ $\alpha$ -ナフチルアミン 2. アセトン・メタノール・酢酸エチル 3. 塩酸・硫酸・硝酸・塩素化ビフェニル・コバルト 4. ノルマルヘキサン 6. シンナー 7. マンガン 8. クロホルム・オルトジクロロベンゼン・クレゾール 9. ジクロロメタン 10. 二硫化炭素 11. トルエン 13. 有機りん剤 14. N・N-ジメチルホルムアミド
検尿（潜血）	1. オルトトリジン・ $\alpha$ -ナフチルアミン
検尿（糖、潜血、ウロビリ）	13. 有機りん剤
尿沈渣	1. オルトトリジン・ $\alpha$ -ナフチルアミン
尿中代謝物（2.5ヘキサンジオン）	4. ノルマルヘキサン
尿中代謝物（メチル馬尿酸）	6. シンナー（キシレン）
尿中代謝物（馬尿酸）	11. トルエン
尿中代謝物（N-メチルホルムアミド）	14. N・N-ジメチルホルムアミド
血中代謝物（血中マンガン）	7. マンガン
血液検査（GOT・GPT・ $\gamma$ -GTP）	8. クロホルム・オルトジクロロベンゼン・クレゾール 9. ジクロロメタン 14. N・N-ジメチルホルムアミド
血液検査（ALP・血清総ビリルビン）	9. ジクロロメタン
血液検査（白血球、赤血球、血色素量、Ht、GOT、GPT、ALP、Ch-E、全血比重）	13. 有機りん剤
血液検査（白血球数及び白血球百分率、赤血球数及び血色素量またはハマトクリット値）	12. 電離放射線
握力	7. マンガン
眼底（両眼）	10. 二硫化炭素

<各物質ごとの検査内容>

検 査 内 容	
特殊健康診断1（オルトトリジン、 $\alpha$ -ナフチルアミン）	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察、作業条件の簡易な検査、検尿（潜血）、尿沈渣
特殊健康診断2（アセトン・メタノール・酢酸エチル）	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察、作業条件の簡易な検査
特殊健康診断3（塩酸・硫酸・硝酸、塩素化ビフェニル、コバルト）	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察、作業条件の簡易な検査
特殊健康診断4（ノルマルヘキサン）	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察、作業条件の簡易な検査、尿中代謝物（2.5ヘキサンジオン）
特殊健康診断5（アスベスト）	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察（レントゲンの読影を含む）、胸部X線直接撮影
特殊健康診断6（シンナー（キシレン））	問診（既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無）、医師診察、作業条件の簡易な検査、尿中代謝物（メチル馬尿酸）

<p>特殊健康診断 7 (マンガン、マンガン化合物)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、血中代謝物 (血中マンガン)、握力測定</p>
<p>特殊健康診断 8 (クロホルム・オクトジクロルベンゼン・クゾール)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、血液検査 (GOT, GPT, <math>\gamma</math>-GTP)</p>
<p>特殊健康診断 9 (ジクロロメタン)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、血液検査 (GOT, GPT, <math>\gamma</math>-GTP, 血清総ビリルビン, ALP)</p>
<p>特殊健康診断 10 (二硫化炭素)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、眼底検査 (両眼)</p>
<p>特殊健康診断 11 (トルエン)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、尿中代謝物 (馬尿酸)</p>
<p>特殊健康診断 12 (電離放射線)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無、被爆歴の有無)、医師診察 (皮膚の診察、白内障に関する目の診察を含む)、血液検査 (白血球数及び白血球百分率、赤血球数及び血色素量またはハトクリット値)</p>
<p>特殊健康診断 13 (有機りん剤)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、検尿 (糖、潜血、ウビリ)、血液検査 (白血球数、赤血球数及び血色素量、ハトクリット値、GOT、GPT、ALP、Ch-E、全血比重)、</p>
<p>特殊健康診断 14 (N・N-ジメチルホルムアミド)</p> <p>問診 (既往歴・業務歴の調査、自他覚症状の有無)、医師診察、作業条件の簡易な検査、尿中代謝物 (N-メチルホルムアミド)、血液検査 (GOT, GPT, <math>\gamma</math>-GTP)</p>

- (4) 受診票 業務歴・業務内容・対象物質の使用頻度・使用時間等、作業条件を調査できる受診票を使用すること。対象者の職員番号・氏名・所属名を記載し、使用物質・検査項目がわかるように表記をすること。検査実施 2 週間前に検査に必要な尿スピッツ等を納品すること。
- (5) 結果報告 個人宛通知文を封書にて通知すること。また、台帳を作成し、結果一覧表も吹田市担当者へ提出すること。個人宛通知文と同じ物を市担当者へ提出すること。いずれも受診後 3 週間以内に納品すること。
- (6) その他 結果の判定については労働省労働衛生試験研究 (昭和 46 年) の管理区分を用いること。一次健診で要精密検査に該当する者がいる場合は、「管理 C」とせずに「要精密検査」とすること。医師診察時は問診項目・業務内容を含めて問診を入念に行ったうえで丁寧に診察をすること。業務による影響があると考えられる場合は、具体的に職場でどのような対処を要するかを市に説明すること。

<有害業務従事職員定期歯科健康診断 (以下「歯科健診」という。) >

- (1) 日程・会場 別紙 2、別紙 2-2 のとおり
- (2) 対象者 各職場で、塩酸、硫酸、硝酸等の歯又はその支持組織に有害なもののガス、蒸気または粉じんを発生する場所における業務に常時従事する労働者  
5 人 (令和 7 年度実績) ※水道部 22 人
- (3) 検診項目 歯牙酸蝕、白斑・白濁、咬耗・摩耗、未処置歯数、軟組織等の特記事項

- (4) 受診票 業務歴・業務内容・使用物質・使用頻度・使用時間等を調査できる受診票を使用し、対象者の職員番号・氏名・所属名を記載すること。検査実施2週間前に納品すること。
- (5) 結果報告 個人宛通知文を封書にて通知すること。また、台帳を作成し、結果一覧表も吹田市担当者へ提出すること。個人宛通知文と同じ物を吹田市担当者へ提出すること。いずれも受診後3週間以内に納品すること。
- (6) その他 歯科健診の結果、特に急を要する精密検査が必要な職員については、吹田市担当者に健診結果を速やかに報告すること。

## 5 その他

- (1) 仕様書の疑義については、吹田市に確認し、その指示に従うこと。なお、細部については吹田市が指示するが、仕様書に記載のない事項についても、当然必要と認められることについては協議のうえ適正に実施すること。
- (2) 産業医の指示、各種法令等の変更に伴い、実施内容・方法を変更する場合がある。その時は別途協議にて契約内容等の変更に応じること。
- (3) 業務の処理上知り得た個人情報は吹田市情報セキュリティーポリシー、吹田市の保有する個人情報等保護管理要領及び個人情報の保護に関する法律等関係法令に基づき、適正に管理、保護すること。

別紙 1	定期健診実施場所
別紙 2	令和 8 年度 定期健康診断 日程 (令和 9 年度、10 年度日程は、各前年度中に提示します。)
別紙 2-2	令和 8 年度 特定業務従事者の健康診断・有害業務従事職員定期歯科健康診断・有機溶剤及び特定化学物質等取扱い職員の特別健康診断 日程 (令和 9 年度、10 年度日程は、各前年度中に提示します。)
別紙 3	事業所・職員番号
別紙 4	健康診断結果報告書
別紙 4-2	健康診断個人票
別紙 4-3	B型肝炎本人宛通知文
別紙 5	定期健診データ仕様
別紙 6	共通の質問
別紙 6-2	既往歴・病歴
別紙 6-3	職歴
別紙 6-4	自覚症状
別紙 6-5	判定区分表
別紙 6-6	コメントリスト
別紙 6-7	療養調査対象者
別紙 7	胸部 X 線所見
別紙 8	心電図所見

## 別紙 1

	施設名	電 話	郵便番号	所在地
1	吹田市文化会館メイシアター 1階展示室	6380-2221	564-0041	泉町2-29-1
2	消防本部・西消防署	6384-0151	564-0063	江坂町1-21-6
3	南消防署	6317-0119	564-0032	内本町1-23-14
4	吹田市総合防災センター(DRC) 6階多目的室	6872-0766	565-0855	佐竹台1-6-3
5	東消防署	6876-9119	565-0818	尺谷5-15
6	水道部	6384-1251	564-8551	南吹田3-3-60
7	総合福祉会館・保健センター	6339-1201	564-0072	出口町19-2
8	事業課	6832-0026	565-0862	津雲台7-7-D138-101
9	資源循環エネルギーセンター	6877-3038	565-0826	千里万博公園4-1
10	南吹田水再生センター	6384-5855	564-0043	南吹田5-35-1

別紙2

令和8年度 定期健康診断等 日程

実施日	場所	対象	受付時間
6月25日 (木)	南消防署	男性	9:00 ~ 10:20
		女性	10:30 ~ 11:00
	男性・女性	11:00 ~ 11:30	
6月26日 (金)	西消防署	男性	13:30 ~ 14:30
		女性	14:40 ~ 15:00
	男性・女性	9:00 ~ 10:20	
6月29日 (月)	吹田市総合防災センター 6階 多目的室	女性	10:30 ~ 11:00
		男性・女性	11:00 ~ 11:30
	男性(消防職員のみ)※1	13:30 ~ 14:50	
6月30日 (火)	南消防署	女性(消防職員のみ)※1	15:00 ~ 15:30
		男性(消防職員のみ)※1	9:00 ~ 10:50
	女性	11:00 ~ 11:30	
7月1日 (水)	東消防署	女性	13:00 ~ 14:50
		男性	15:00 ~ 15:30
	男性・女性	9:00 ~ 10:20	
7月2日 (木)	メイシアター 1階 展示室	女性	10:30 ~ 11:00
		男性	10:00 ~ 11:30
	女性	11:40 ~ 12:30	
7月3日 (金)	南吹田水再生 センター	女性	13:30 ~ 14:50
		男性	15:00 ~ 15:30
	女性	10:00 ~ 11:30	
7月6日 (月)	メイシアター 1階 展示室	男性	11:40 ~ 12:30
		女性	13:30 ~ 14:50
	男性	15:00 ~ 15:30	
7月8日 (水)	メイシアター 1階 展示室	女性	10:00 ~ 11:30
		男性(特殊含む)	11:40 ~ 12:30
	女性	13:30 ~ 14:50	
7月9日 (木)	メイシアター 1階 展示室	女性	15:00 ~ 15:30
		男性	10:00 ~ 11:30
	女性	11:40 ~ 12:30	
7月10日 (金)	水道部	女性	13:30 ~ 14:50
		男性	10:00 ~ 11:30
	女性	15:00 ~ 15:30	
7月13日 (月)	メイシアター 1階 展示室	男性(特殊・歯科含む)	9:00 ~ 10:45
		女性(特殊・歯科含む)	10:45 ~ 11:30
	男性(特殊・歯科含む)	11:30 ~ 12:00	

午前中に混雑することが多いため、午後の受診もおすすめします。

※1 消防職員を優先で受診させていただきます。  
消防職員以外の方は、できる限り別日程での受診をお願いいたします。

実施日	場所	対象	受付時間
7月13日 (月)	メイシアター 1階 展示室	女性	10:00 ~ 11:30
		男性	11:40 ~ 12:30
	男性	13:30 ~ 14:50	
7月14日 (火)	資源循環エネルギーセンター 事業課	女性	15:00 ~ 15:30
		男性	9:00 ~ 10:00
	女性	10:00 ~ 11:00	
7月15日 (水)	保健センター・ 総合福祉会館	女性	14:30 ~ 14:45
		男性	14:55 ~ 16:00
	女性	9:00 ~ 10:50	
7月21日 (火)	吹田市総合防災 センター 6階 多目的室	男性	11:00 ~ 11:30
		女性	13:00 ~ 14:50
	男性	15:00 ~ 15:30	
7月28日 (火)	メイシアター 1階 展示室	女性	10:00 ~ 11:30
		男性	11:40 ~ 12:30
	女性	13:50 ~ 14:50	
7月29日 (水)	メイシアター 1階 展示室	女性	15:00 ~ 15:30
		男性	10:00 ~ 11:30
	女性	11:40 ~ 12:30	
7月30日 (木)	メイシアター 1階 展示室	女性	13:30 ~ 14:50
		男性	15:00 ~ 15:30
	女性	10:00 ~ 11:30	
8月19日 (水)	保健センター・ 総合福祉会館	女性	11:40 ~ 12:30
		女性	13:00 ~ 14:50
	女性	15:00 ~ 15:30	
8月20日 (木)	メイシアター 1階 展示室	女性	9:00 ~ 10:20
		男性	10:30 ~ 11:30
	女性	11:10 ~ 12:30	
8月21日 (金)	吹田市総合防災 センター 6階 多目的室	女性	10:00 ~ 11:00
		男性	11:00 ~ 11:30
	女性	13:00 ~ 14:50	
8月26日 (水)	メイシアター 1階 展示室	女性	15:00 ~ 15:30
		男性	10:00 ~ 11:30
	女性	11:40 ~ 12:30	
8月27日 (木)	メイシアター 1階 展示室	女性	13:50 ~ 14:50
		男性	15:00 ~ 15:30
	女性	10:00 ~ 11:20	
8月28日 (金)	メイシアター 1階 展示室	女性	11:30 ~ 12:30
		男性	10:00 ~ 11:20
	女性	11:30 ~ 12:30	

## 令和8年度秋 健診実施日程

- ・特定業務従事者の健康診断
- ・有機溶剤及び特定化学物質等取扱い職員の特殊健康診断
- ・有害業務従事職員定期歯科健康診断

実施日	場所	対象	受付時間
11月17日 (火)	西消防署	特定業務のみ	9:00 ~ 10:00
	東消防署		11:15 ~ 11:45
	総合防災センター		13:30 ~ 14:30
11月18日 (水)	総合防災センター	特定業務のみ	9:00 ~ 10:45
	東消防署		13:00 ~ 13:30
	西消防署		14:30 ~ 15:00
11月19日 (木)	水道部	特殊・歯科含む	9:00 ~ 11:00
	南消防署	特定業務のみ	13:00 ~ 13:30
11月20日 (金)	南消防署	特定業務のみ	9:00 ~ 9:30
	メイシアター1階展示室	特殊・歯科含む	11:00 ~ 12:00

**別紙3**

**事業所・職員番号**

2026/4/1

\*職員番号は全て8桁

	事業所 コード	事業所	市職員共通		職員番号				備考
市 職 員	01	吹田市役所	常勤・再任用	/	0	0	0	職員番号	「雇用保険番号」 例) 5048-030864-0等
	02	吹田市水道部	吹田市・消防 会計年度任用職員等	/	1	0	0	職員番号	
	03	吹田市消防本部	水道部 会計年度任用職員等	/	水道部が指定する番号				
			会計年度任用職員等共済なし雇用保険加入	/	1	0	0	職員番号	
			会計年度任用職員等公立学校共済加入	/	8	0	0	職員番号	
			胸部レントゲンのみ対象者	/	1	0	0	職員番号	
			水道部共済なし雇用保険のみ加入	/	水道部が指定する番号				

事業者コード01から03までは、XMLデータ加工のため、大阪府市町村職員共済組合・公立学校共済の別を確認する。

共済組合記号 本庁・消防105                      水道406  
公立学校共済記号 公立阪

生活習慣病健診結果報告書

大阪府市町村職員共済組合(105) 生年月日 昭和45年07月08日  
 吹田市役所 性別 女 42 歳  
 人事室(00150500) 記号・番号  
 a0000000 個人コード 2013000000  
 スイ ハコ 受診日 2014年00月00日  
 吹田 花子 様 受診番号 5555  
 健診コース 定期健康診断

判定基準  
 A:異常なし … 今回の検査では異常は認められませんでした。  
 B:ほぼ正常 … わずかに異常を認めますが、日常生活に差し支えありません。  
 C:要観察 … 自覚症状を感じたら、早めに医師へご相談下さい。  
 D:要精密検査 … 精密検査、二次検査、再検査等が必要です。  
 E:要医療 … 主治医、専門医にこの報告書を持参し、治療をお受け下さい。  
 F:要医療 … 治療を継続して下さい。

検査結果判定一覧						
血圧	A	糖代謝	A	内科診察	A	
炎症	A	脂質	A	心電図	A	
貧血	A	痛風	A	肺	A	
肝機能	A	腎機能	A	便潜血	A	
					総合判定	A

総合指導

・今回の検査では異常は認められませんでした。規則正しい生活を続けてください。

メタボリック判定  該当  非該当

産業医 :

治療中の病気	特記事項なし
既往歴	特記事項なし
自覚症状	目が疲れる、肩・首がこる、便秘をする
食生活	麺類をよく食べる、甘いものが好き、就寝前夕食、夕食後間食
ご家族の病気	糖尿病、肝臓病、心疾患
喫煙状況	有無 なし 本数(1日) 年数 喫煙指数
飲酒状況	頻度 飲まない又は機会があれば 1日あたりの飲酒量

検査項目	基準値	今回		前回		前々回	
		2014年06月27日	2013年07月24日	2013年07月24日	前々回	前々回	前々回
身体測定	身長	155.4	155.5				
	標準体重	53.9	52.6				
	BMI	22.3	21.8				
	腹囲	79.0	79.0				
視力	裸眼	右 1.0~2.0					
		左 1.0~2.0					
	矯正	右 1.0~2.0	↓ 0.5	0.7			
		左 1.0~2.0	↓ 0.6	0.8			
力点	裸眼	右 0.5~					
		左 0.5~					
	矯正	右 0.5~	↓ 0.3	↓ 0.3			
		左 0.5~	↓ 0.3	0.5			
血圧	1 回目	~129 ~84	120 80	101 70			
	2 回目	~129 ~84					
心拍数	45~85	65	63				
食後時間		3時間未満	3時間未満				
尿	尿糖		A	A			
	尿潜血		A	A			
血液	白血球数	3500~9500	5300	6300			
	赤血球数	380~480	437	426			
	ヘマトクリット	35.0~48.0	42.6	41.6			
	ヘモグロビン	12.0~18.0	12.8	13.5			
血小板	15.0~35.0	32.3	27.8				
肝機能	総蛋白	6.5~8.2	7.3	7.5			
	A/G 比	1.10~1.99	1.51	1.50			
	Z/T 比	2.3~12.0	6.1	6.4			
	GOT	~30	17	16			
GPT	~30	12	11				
γ-GTP	~50	15	16				
アルブミン	3.7~5.1	4.4	4.5				
ウロビリノーゲン	(+)	(+)	(+)				
糖代謝	尿糖	(-)~(+)	(-)	(-)			
	血糖	55~109	87	73			
	HbA1c(NGSP)	4.0~6.2	5.5	5.2			
	HbA1c(JDS)	3.5~5.8					
脂質	総コレステロール	150~219	211	212			
	HDLコレステロール	40~119	83	82			
	LDLコレステロール	~119	113	109			
	中性脂肪	30~149	110	↑ 171			
痛風	尿酸	~7.0	3.0	3.3			
			A	A			
腎機能	クレアチニン	0.47~0.79	0.64	0.68			
	BUN	8.0~22.0	16.0	17.0			
	eGFR	60.0~	73.2	68.9			
	蛋白尿	(-)~(+)	(-)	(-)			
潜血尿	(-)~(+)	(-)	(-)				

項目	今回		前回		前々回	
	2014年06月27日		2013年07月24日		前々回	
聴	1000Hz	右 所見なし	1000Hz	右 所見なし	1000Hz	右
		左 所見なし		左 所見なし		左
	4000Hz	右 所見なし	4000Hz	右 所見なし	4000Hz	右
	左 所見なし		左 所見なし		左	
力	会話法		会話法		会話法	
内科診察	異常なし		A 異常なし		A	
心電図	正常範囲		A 異常なし		A	
肺	胸部X線検査	直接	胸部X線検査	間接		
	異常なし	A 異常なし	異常なし	A		

検査項目	基準値	今回	前回	前々回
便検査 1 回目	(-)	(-)	A	
便検査 2 回目	(-)			

別紙 4-2

健康診断個人票

吹田市

フリガナ	生年月日		年	月	日	雇入年月日	年	月	日	職員番号 No.
氏名	性別	職種	血液型		色覚					
健診年月日										
年齢										
所属名										
健康診断の名称										
既往歴										
治療中の病名										
自覚症状										
他覚症状										
身長 (cm)	BMI									
体重 (kg)	腹囲 (cm)									
視力 (遠方)	右	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )					
	左	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )					
視力 (近方)	右	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )					
	左	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )	・ ( . )					
聴力	右1000Hz	左1000Hz								
	4000Hz	4000Hz								
	検査方法									
胸部エックス線検査 フィルム番号										
血圧(mmHg)										
心拍数										
尿検査	糖	蛋白								
	潜血	ウロビリノーゲン								
心電図検査										
眼底検査										
血液検査 (その他の検査)										
医師の指示及び就業上の注意事項										
健康診断を実施した医師の氏名 <sup>Ⓔ</sup>										
医師の意見										
意見を述べた医師の氏名 <sup>Ⓔ</sup>										

<所属名>

<職員番号>

<氏名> 様

総務部人事室長

特殊健康診断（HBs抗原・抗体検査）結果等について（通知）

標記のことについて、次のとおり通知します。

1 あなたの結果は、下記（○印）のとおりです。

- (1) HBs抗原(－) ・ 抗体(－)
- (2) HBs抗原(－) ・ 抗体(+)
- (3) HBs抗原(+ ) ・ 抗体(－)

2 あなたの今後の方針については、下記（○印）のとおりです。

(1) ワクチン接種の対象となります。

ワクチン接種3回(8月・9月・1月)・抗体検査(3月)

<接種ワクチン> ビームゲン ・ ヘプタバックス

※ただし、前職場等でワクチン接種をして抗体のあった方は、ワクチン接種は不要ですので、事前に人事室厚生担当保健師まで申し出てください。

(2) ワクチン接種の対象外となります。

- ① HBs抗原(+ )陽性者
- ② HBs抗体(+ )陽性者
- ③ HBs抗体(－)陰性者で、複数回ワクチン接種を受けたが、抗体が(+ )陽性にならなかった方。

※なお、(1)、(2)の③の方が、HBs抗原陽性の血液に汚染されたときは、医療機関で規定のγ-グロブリン注射を受けてください。

別紙5

統一健診データレイアウト(定期健診)

媒体 : CD  
 形式 : MS-DOS TXT FILE CSV形式  
 名称 : 健1\_定期健診R8年度\_NNNN人  
 所見等 : 所見は名称(文字タイプ)判定などはコードデータで。  
 ルール : \*1レコードに項目名称を追加する。

No	システムNo	項目名称	最大	小数点	内容	データ内容
1	1	職員番号	9		KEYになるNO. 左詰め	00009999
2	2	漢字氏名	20		外字なし(名前と名字の間は半角スペース)	吹田 太朗
3	3	カタカナ氏名	15		名前と名字の間は半角スペース	スイタ タロウ
4	4	性別	1		1:男 2:女	1,2
5	5	生年月日	8		YYYYMMDD	19980401
6		受診時事業所	2		事業所マスタ(別紙 参照)	
7		受診時年齢	2			
8		受診日	8		YYYYMMDD	19980401
9		身長	3	1		
10		体重	3	1		
11		標準体重	3	1		
12		腹囲	3	1		
13		肥満度(BMI)	3	1		
14		最高血圧	3	整数		
15		最低血圧	3	整数		
16		最高血圧2回目	3	整数		
17		最低血圧2回目	3	整数		
18		GOT	5	整数		
19		GPT	5	整数		
20		γ-GTP	5	整数		
21		総蛋白	1	1		
22		アルブミン	1	1		
23		A/G比	1	2		
25		中性脂肪	5	整数		
26		総コレステロール	3	整数		
27		LDL-コレステロール	3	1		
28		HDL-コレステロール	3	1		
29		血糖	3	整数		
30		HbA1c (NGSP値)	2	1		ex 5.8
31		non-HDLコレステロール	3	1		
32		尿酸	2	1		
33		白血球数	5	整数	千の単位で表示	ex 9000
34		赤血球数	3	整数		ex 420
35		ヘモグロビン	2	1		
36		ヘマトクリット	2	1		
37		血小板	3	1	万の単位で表示	ex 30.0
38		尿素窒素	2	1		
39		クレアチニン	1	2		
40		eGFR	2	1		ex 60.7
41		血液検査予備1	5			
42		血液検査予備2	5			
43		尿蛋白	2		一、+-、+、2+、3+、4+、	全角指定
44		尿糖	2		一、+-、+、2+、3+、4+、	全角指定
45		尿潜血	2		一、+-、+、2+、3+、4+、	全角指定
46		ウロビリノーゲン	2		一、+-、+、2+、3+、4+、	全角指定
47		尿沈査	1		1:所見なし 2:所見あり	1,2
48		遠方裸眼視力右	4		(0.1未満の場合は「0.1」と表示)	ex 1.0
49		遠方裸眼視力左	4		(0.1未満の場合は「0.1」と表示)	ex 1.0
50		遠方矯正視力右	4		(0.1未満の場合は「0.1」と表示)	ex 1.0
51		遠方矯正視力左	4		(0.1未満の場合は「0.1」と表示)	ex 1.0
56		聴力1000Hz右	1		1:所見なし 2:所見あり	1,2
57		聴力1000Hz左	1		1:所見なし 2:所見あり	1,2
58		聴力4000Hz右	1		1:所見なし 2:所見あり	1,2
59		聴力4000Hz左	1		1:所見なし 2:所見あり	1,2
60		胸部X線No	5			

61		胸部X線区分	1	1:間接 2:直接	1,2
62		胸部X線所見1	30	所見名称	
63		胸部X線所見2	30	所見名称	
64		胸部X線所見3	30	所見名称	
65		心電図No	5		
66		心電図所見1	30	所見名称	
67		心電図所見2	30	所見名称	
68		心電図所見3	30	所見名称	
69		心拍数	3		ex68
70		眼底 SH	1	0.1,2,3,4	0.1,2,3,4
71		眼底 SS	1	0.1,2,3,4	0.1,2,3,4
72		眼底所見その他 所見	30	所見名称	
73		診察所見1	30	診察所見名称	
74		診察所見2	30	診察所見名称	
75		診察所見3	30	診察所見名称	
76		総合判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中	A, B, C, D, E, F
77		肥満	4	1:やせ2:普通3:肥満	1, 2, 3
78		血圧判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
79		心電図判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
80		胸部X線判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
81		胃部X線判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
82		眼底判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
83		肝臓判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
84		肝機能判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
85		脂質判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
86		泌尿器判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
87		炎症判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
88		糖尿病判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
89		貧血判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
90		喀痰判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
91		婦人科判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
92		便潜血判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
93		痛風判定	1	A:異常なしB:ほぼ正常C:要観察D:要精検E:要医療F:治療中(未受診の場合空白)	A, B, C, D, E, F
94		既往歴・病歴1	30	病名名称	
95		既往歴・病歴1	1	1:通院薬あり2:通院薬なし3:治療済4:通院無5:手術歴	1, 2, 3, 4, 5
96		既往歴・病歴2	30	病名名称	
97		既往歴・病歴2	1	1:通院薬あり2:通院薬なし3:治療済4:通院無5:手術歴	1, 2, 3, 4, 5
98		既往歴・病歴3	30	病名名称	
99		既往歴・病歴3	1	1:通院薬あり2:通院薬なし3:治療済4:通院無5:手術歴	1, 2, 3, 4, 5
100		既往歴・病歴4	30	病名名称	
101		既往歴・病歴4	1	1:通院薬あり2:通院薬なし3:治療済4:通院無5:手術歴	1, 2, 3, 4, 5
102		既往歴・病歴5	30	病名名称	
103		既往歴・病歴5	1	1:通院薬あり2:通院薬なし3:治療済4:通院無5:手術歴	1, 2, 3, 4, 5
104		自覚症状1	30	自覚症状名称	
105		自覚症状2	30	自覚症状名称	
106		自覚症状3	30	自覚症状名称	
107		自覚症状4	30	自覚症状名称	
108		自覚症状5	30	自覚症状名称	
109		自覚症状6	30	自覚症状名称	
110		自覚症状7	30	自覚症状名称	
111		自覚症状8	30	自覚症状名称	
112		自覚症状9	30	自覚症状名称	
113		自覚症状10	30	自覚症状名称	
114		高血圧の薬	1	1:あり 2:なし	1,2
115		インスリン又は血糖を 下げる薬	1	1:あり 2:なし	1,2
116	1147	コレステロールを下げる薬	1	1:あり 2:なし	1,2
117	1148	既往歴脳卒中	1	1:あり 2:なし	1,2
118	1150	既往歴心臓病	1	1:あり 2:なし	1,2
119	1152	既往歴慢性腎臓病	1	1:あり 2:なし	1,2
120		既往歴貧血	1	1:あり 2:なし	1,2
121	1154	喫煙	1	1:吸う 2:やめた 3:吸わない	1,2,3
122	1155	喫煙本数/日	3		
123		喫煙年数	2		
124		20歳から10Kg以上増	1	1:はい 2:いいえ	1,2
125		歩く速度が速い	1	1:はい 2:いいえ	1,2

126	1156	運動週2回以上1年以上	1		1:はい 2:いいえ	1,2
127	1165	1日1時間以上歩行等	1		1:はい 2:いいえ	1,2
128		食事をかむ状態	1		1:何でもかんで食べられる 2:歯や歯ぐき、かみ合わせなど気になる 3:ほとんどかめない	1,2,3
129	1164	睡眠で休養十分	1		1:はい 2:いいえ	1,2
130	1166	食べる速度が速い	1		1:はい 2:いいえ	1,2
131		朝食週3回以上食べない	1		1:はい 2:いいえ	1,2
132	1161	就寝前2時間以内夕食週3回以上	1		1:はい 2:いいえ	1,2
133		3食以外の間食	1		1:毎日 2:時々 3:ほとんど摂取しない	1,2,3
134	1162	飲酒	1		1:毎日 2:週5~6日 3:週3~4日 4:週1~2日 5:月に1~3日 6:月に1日未満 7:やめた 8:飲まない(飲めない)	1,2,3,4,5,6,7,8
135	1163	飲酒-一日量	3		1:1合未満 2:1~2合未満 3:2~3合未満 4:3~5合未満 5:5合以上	1,2,3,4,5,
136		運動や食生活等	1		1:改善予定(1ヶ月以内) 2:改善予定(半年以内) 3:既に実(半年未満) 4:既に実施(半年以上) 5:いいえ	1,2,3,4,5
137		特定保健指導受診の有無	1		1:はい 2:いいえ	1,2
138	1172	食後時間	2		整数表示	
139	1173	受診番号	5			
140	1176	健診区分	1		1:定期健診 2:人間ドック 3:重複受診 4:深夜業 5:その他健診 6:休職 7:雇用時健診	1,2,3,4,5
141	1177	特定健診機関ナンバ	11		固定で全データ入れる。特定健診のNoにできれば実施	12345678901
142	1003	係所属コード				
143	1004	所属コード			事業所マスタ(別紙 参照)	
144	6	所属名称				

別紙6

コード	質問項目	はい	いいえ
A001	ペースメーカー装着	1	
A002	除細動器装着	1	
A003	過去採血で気分が悪くなったことがある	1	
A004	妊娠中又は、妊娠の可能性あり	1	
A005	生理中である	1	
A006	授乳中又は、断乳後6ヶ月以内	1	
A007	相談したいことがある	1	2
A008	法定健診外項目送付の同意	1	2
A009	個人情報の同意	1	

別紙6-2

コード	疾病名	通院中・薬あり	通院中・薬なし	治療済	通院無	手術歴
A101	特になし	1				
A102	高血圧症	1	2	3	4	5
A103	高脂血症(脂質異常症)	1	2	3	4	5
A104	貧血	1	2	3	4	5
A105	甲状腺疾患	1	2	3	4	5
A106	狭心症	1	2	3	4	5
A107	心筋梗塞	1	2	3	4	5
A108	不整脈	1	2	3	4	5
A109	胃潰瘍	1	2	3	4	5
A110	緑内障	1	2	3	4	5
A111	網膜はく離	1	2	3	4	5
A112	糖尿病	1	2	3	4	5
A113	高尿酸血症	1	2	3	4	5
A114	虫垂炎	1	2	3	4	5
A115	無呼吸症候群	1	2	3	4	5
A116	胃がん	1	2	3	4	5
A117	大腸がん	1	2	3	4	5
A118	子宮がん	1	2	3	4	5
A119	呼吸器疾患	1	2	3	4	5
A120	婦人科疾患	1	2	3	4	5
A121	アレルギー症	1	2	3	4	5
A122	脳卒中	1	2	3	4	5
A123	腎臓疾患 B型肝炎	1	2	3	4	5
A124	腎臓疾患 C型肝炎	1	2	3	4	5
A125	ウイルス性肝炎	1	2	3	4	5
A126	前立腺肥大症	1	2	3	4	5
A127	大腸ポリープ	1	2	3	4	5
A128	白内障	1	2	3	4	5
A129	メンタル関連疾患	1	2	3	4	5
A130	難聴	1	2	3	4	5
A131	整形外科疾患	1	2	3	4	5
A132	てんかん	1	2	3	4	5
A133	前立腺肥大症	1	2	3	4	5
A134	肺がん	1	2	3	4	5
A135	乳がん	1	2	3	4	5
A136	その他	1				

別紙6-3

コード	職歴・勤務体制・労働時間・労働日数	はい
A201	特になし	1
A202	重量物の取扱い	1
A203	粉塵の取扱い	1
A204	激しい振動を伴う業務	1
A205	有害物質の取扱い	1
A206	放射線の取扱い	1
A207	常時日勤	1
A208	常時夜勤	1
A209	交代制(日勤と夜勤の両方あり)	1
A210	勤務体制該当なし	1
A211	1日当たり6時間未満	1
A212	1日当たり8～10時間未満	1
A213	1日当たり10時間以上	1
A214	1日当たり該当なし	1
A215	1週間当たり3日未満	1
A216	1週間当たり3日～5日未満	1
A217	1週間当たり5日	1
A218	1週間当たり6日以上	1
A219	1週間当たり該当なし	1

## 別紙6-4

コード	自覚症状	はい
A301	特になし	1
A302	頭が痛い	1
A303	めまい・立くらみがする	1
A304	脈が乱れる	1
A305	おなかが痛む	1
A306	関節が痛む	1
A307	腰の痛み	1
A308	たんが出る	1
A309	動悸や息切れがする	1
A310	耳鳴りがする	1
A311	肩・首がこる	1
A312	不安・イライラする	1
A313	下痢をする	1
A314	胸が締め付けられる	1
A315	目が疲れる	1
A316	咳が出る	1
A317	食欲不振	1
A318	便秘をする	1
A319	血便が出たことがある	1

検査項目		正常範囲内 A	要観察 C	要精検 D	要医療 E	治療中 F	備考
肝機能	AST(GOT)	30以下		31以上	51以上		*尿ウロビリ(+++)の場合はAST、ALTいずれか重い判定とするが、AST、ALTが正常の場合は(B:ほぼ正常)とする
	ALT(GPT)	30以下		31以上	51以上		
	γ-GTP	50以下		51以上	101以上		
	総蛋白	6.0~8.9		5.9以下 9.0以上			
	アルブミン	3.7~5.1	3.7>・5.1<				
	A/G	1.0以上	0.9以下				
尿ウロビリ	(±)、(+)	(++)	(+++)				
脂質	中性脂肪	30~149	150~299・29以下		300以上		*尿糖(+)以上は、血糖値正常、HbA1c正常であっても要精検。 *検尿未受検の場合は、尿糖(-)扱いとして判定する。
	総コレステロール	150~219	220~259・149以下		260以上		
	HDL-コレステロール	40~119	30~39		29以下、120以上		
	LDL-コレステロール	139以下	140~159	160以上			
	non-HDLコレステロール	90~149	150~169	170以上			
糖尿	血糖	55~109		110~125	126以上		
	HbA1c	4.0~6.2		6.3~6.4	6.5以上		
	尿糖(定性)	(-)(±)		(+)以上			
痛風	尿酸	7.0≥	7.1~7.9		8.0≤		
炎症	白血球数	3000~9500	2000~2999 9501~11999	12000以上 1999以下			
貧血・多血	赤血球数	男	410~599	350~409・600~650	651以上・349以下		
		女	380~549	320~379・550~600	601以上・319以下		
	血色素量	男	14~16.3	12.0~13.9、16.4~17.9	11.9以下・18.0以上		
		女	12~14.5	10.0~11.9、14.6~15.9	9.9以下・16.0以上		
	ヘマトクリット値	男 39~52 女 35~48	異常値 & (RBC=A & Hb=A) = A / 異常値 & (RBC≥B or Hb≥B) = MAX(RBC, Hb)				
血小板	13.0~39.9	10.0~12.9	40以上 9.9以下				
腎機能	尿素窒素	22.0以下	22.1~29.9		30.0≤		
	クレアチニン	男	1.20以下	1.21~1.49		1.50≤	
		女	1.0以下	1.01~1.29		1.30≤	
	尿蛋白(定性)	(-)・(±)	(+)		(++)以上		
	尿潜血	(-)・(±)	(+)		(++)以上		
eGFR	60.0以上	50.0~59.9		49.9以下			
血圧		129以下/84以下	130~139/85~89		140以上/90以上		

糖尿病判定(詳細)

		食事なし			食事あり(食後3時間未満)		
		A1c(NGSP)			A1c(NGSP)		
		A(4.0~6.2)	D(6.3~6.4)	E(6.5~)	A(4.0~6.2)	D(6.3~6.4)	E(6.5~)
血糖値	A(55~109)	A	D	E	A	D	E
	D(110~125)	D	D	E	A	D	E
	E(126~139)	E	E	E	A	D	E
	E(140~、54以下)	E	E	E	E	E	E

『メタボリックシンドローム』

腹囲: 男85cm以上、女90cm以上または、BMI25以上 (以下いずれか2つ以上で「該当」。1つなら「予備軍該当」)  
 ・血圧130以上/85以上(どちらかでも)  
 ・空腹時血糖110以上またはHbA1c6.0以上  
 ・中性脂肪150以上、HDLコレステロール40未満  
 \*服薬中は該当の扱い、食後10時間未満は「判定不能」、食後10時間未満かつHbA1c検査実施している人は、判定する  
 \*食後10時間未満かつHbA1c検査実施している人は判定する  
 \*検査項目抜け、食後10時間未満は「判定不能」  
 \*年齢に関係なく該当者には判定コメントを入れる

療養調査

血圧	最高血圧	150mmHg以上
	最低血圧	90mmHg以上
貧血検査	血色素(Hb)	10g/dl未満
腎機能	クレアチニン	1.5mg/dl以上
	eGFR	49.9以下
尿酸	UA	8.0mg/dl以上
	肝機能	GOT
	GPT	51IU/l以上
糖代謝	HbA1c	7.0%以上
脂肪代謝	中性脂肪	300mg/dl以上
	LDLコレステロール	160mg/dl以上
胸部レントゲン・心電図・大腸検診		要精密検査以上

肥満度の判定基準(厚生労働省・人間ドック学会参考)

	やせ	普通	肥満
BMI	18.5未満	18.5以上 25未満	25以上

別紙6-6

●判定コメント

名称	判定	コメント
総合判定	A	今回の検査では異常は認められませんでした。規則正しい生活を続けてください。
	B	わずかに異常を認めますが、日常生活に差し支えはありません。
各項目ごと	C	「〇〇」でわずかに異常を認めます。日常生活に注意し、経過を観察してください。
	D	「〇〇」に異常を認めます。なるべく早い機会に精密検査を受けてください。
	E	「〇〇」に異常を認めます。なるべく早い機会に治療を受けてください。また、すでに治療中の方は、治療を継続してください。
	F	治療を継続してください。結果について主治医に相談してください。
メタボ判定	1	メタボリックシンドロームに該当します。食生活、運動習慣を見直しましょう。
※年齢に関わらず コメントを入れる	1喫煙	メタボリックシンドロームに該当します。禁煙を実行し食生活、運動習慣を見直しましょう。
	2	メタボリックシンドローム予備軍に該当します。食生活、運動習慣を見直しましょう。
	2喫煙	メタボリックシンドローム予備軍に該当します。禁煙を実行し食生活、運動習慣を見直しましょう。
	判定不能	メタボ判定は、基本的に空腹時(食後10時間以上)でなければ判定できません。

●追加コメント

条件	コメント内容
・血糖>109 ・食後3時間未満	「血糖値」は食事の影響を受けます。絶食をして再検査されることをお勧めします。
・中性脂肪>149 ・食後3時間未満	「中性脂肪」は食事の影響を受けます。絶食をして検査されることをお勧めします。 non-HDLコレステロールも高ければ、食生活・運動習慣を見直しましょう。
γ-GTP異常値の場合	*飲酒される方はお酒を控えてください
・A/G比>0 ・A/G比<1	「A/G比」が異常です。「蛋白分画」検査を受けられることをお勧めします。
・A/G比>0 ・A/G比<1 ・TP>9 or TP<6	「A/G比」、「総蛋白」が異常です。「蛋白分画」検査を受けられることをお勧めします。
・女 ・月経中 ・尿潜血≧(+)	「尿潜血」陽性は生理の為と思われます。影響のない時に再検査されることをお勧めします。
・尿沈渣細菌実施 ・尿沈渣白細>6[3~5每視野]	膀胱炎の疑いがあります。

●眼底検査対象者用コメント

名称	対象者	追加コメント
血圧判定	E判定かつ療養調査の基準に該当するもの	眼底検査を受けてください。日時は同封の案内文をご覧ください。
糖尿病判定		

●治療中の人に対するコメント

治療中の場合は、検査値の良し悪しに関わらず、判定=F(治療中)にする

問診欄	現在治療中	判定=Fになる項目
高血圧症	○	} 血圧 脂質 糖尿 痛風 貧血 肝機能 腎機能 腎機能
高脂血症	○	
糖尿病	○	
高尿酸血症	○	
貧血	○	
肝臓病、脂肪肝	○	
B型肝炎、C型肝炎	○	
腎臓病	○	
腎結石、尿路結石	○	腎機能

別紙6-7
-------

下記の場合、個人結果票の検査値に\*等をつける

検査項目	検査結果
最高血圧	150mmHg以上
最低血圧	90mmHg以上
ヘモグロビン	10g/dl未満
AST(GOT)	51IU/l以上
ALT(GPT)	51IU/l以上
HbA1c	7.0%以上
クレアチニン	1.5mg/dl以上
eGFR	49.9以下
尿酸	8.0mg/dl以上
中性脂肪	300mg/dl以上
LDLコレステロール	160mg/dl以上
胸部レントゲン	要精密検査・要医療
心電図	要精密検査・要医療
大腸検診	要精密検査

## 別紙7

コード	項目
1	活動性肺結核
2	活動性肺結核疑い
3	陳旧性肺結核
4	陳旧性肺結核疑い
5	結核腫
6	結核腫疑い
7	術後変形
8	
9	陰影
10	腫瘤影
11	腫瘤影疑い
12	結節影
13	結節影疑い
14	小結節影
15	小結節影疑い
16	小結節影(乳頭?)
17	小結節影疑い(乳?)
18	
19	心膜脂肪パッド
20	浸潤影
21	浸潤影疑い
22	肺炎
23	肺炎様陰影
24	無気肺
25	無気肺様陰影
26	炎症性変化及びその疑い
27	後炎症性変化及びその疑い
28	空洞様陰影
29	散布性陰影
30	石灰化影
31	小石灰化影
32	繊維化
33	粒状影
34	小粒状影
35	線状影
36	索状影
37	網状影
38	蜂巣状影
39	陰影増強
40	透過性亢進
41	気腫性嚢胞(ブラ)
42	巨大気腫性嚢胞
43	右心縁不鮮明化
44	左心縁不鮮明化
45	肺紋理増強
46	気管支壁肥厚及びその疑い
47	間質性陰影増強
48	円形透亮像及びその疑い
49	中葉症候群及びその疑い
50	中葉舌葉症候群及びその疑い
51	肺気腫
52	気腫状肺
53	気胸
54	右胸心または内臓逆位症
55	右側大動脈弓
56	奇静脈葉

コード	項目
57	気管支拡張症及びその疑い
58	横隔膜ヘルニア及びその疑い
59	横隔膜挙上もしくは弛緩
60	肋骨異常
61	肋骨奇形
62	肋骨骨折及びその疑い
63	肋骨骨折治癒後
64	肋骨変形
65	透亮像
66	椎体異常
67	
68	リンパ節腫大及びその疑い
69	リンパ節石灰化
70	肋膜陰影
71	胸水
72	胸水疑い
73	葉間胸水疑い
74	胸膜肥厚
75	胸膜癒着
76	胸膜石灰化
77	胸膜肥厚・癒着
78	胸膜肥厚・癒着・石灰化
79	胸膜変化
80	胸膜変化疑い
81	肺動脈拡大
82	気管右方偏位または圧排
83	気管左方偏位または圧排
84	気管異常
85	横隔膜変形
86	異物影及びその疑い
87	毛髪束陰影及びその疑い
88	アーチファクト及びその疑い
89	その他の異常
90	心拡大
91	軽度心拡大
92	I弓突出
93	II弓突出
94	III弓突出
95	IV弓突出
96	II III弓突出
97	III IV弓突出
98	大動脈(弓)拡大
99	大動脈蛇行
100	所見なし

## 別紙8

コード	項目
A000	異常なし
A001	低電位
A002	右胸心
A003	QT延長
A004	徐脈
A005	高度な徐脈
A006	頻脈
A007	高度な頻脈
A008	人工ペースメーカー
A009	洞性不整脈
A010	左房負荷
A011	右房負荷
A012	左室肥大
A013	右室肥大
A014	心房調律
A015	房室結合部調律
A016	上室性期外収縮(散)
A017	上室性期外収縮(頻)
A018	心室性期外収縮(散)
A019	心室性期外収縮(頻)
A020	異所性期外収縮(散)
A021	異所性期外収縮(頻)
A022	上室性頻拍
A023	ショートラン
A024	心房粗細動
A025	心室粗細動
A026	洞房ブロック
A027	房室ブロックⅠ度
A028	房室ブロックⅡ度(W型)
A029	房室ブロックⅠ度(M型)
A030	2:1房室ブロック
A031	完全房室ブロック
A032	不完全右脚ブロック
A033	完全右脚ブロック
A034	完全左脚ブロック
A035	左脚前枝ブロック
A036	二脚ブロック
A037	WPW症候群
A038	非特異的T波異常
A039	非特異的ST-T変化
A040	虚血性変化
A041	心筋障害疑
A042	心筋梗塞(陳旧性)
A043	心筋梗塞疑
A044	その他所見